

梁川ホームだより

●平成26年4月24日発行

No.
41

発行責任者

社会福祉法人信達福祉会 総合老人福祉施設梁川ホーム施設長 佐藤 正紀
福島県伊達市梁川町字東土橋65-1 TEL 024(577)6111(代) FAX 024(577)6115
■ホームページアドレス <http://www.shintatsu.jp> ■メールアドレス yanagawa@shintatsu.jp

事業内容

- 特別養護老人ホーム 定員 80名
- 短期入所生活介護 (ショートステイ) 定員 20名
- デイサービスセンター I型
- デイサービスセンター II型
- 地域包括支援センター
- ケアハウス 定員 30名
- 指定居宅介護支援事業所

総合老人福祉施設
[梁川ホーム運営理念]
安全・安心・ゆとりの

梁川ホーム

1. 梁川ホームは、利用者の主体性と自主性を尊重し、人間としての尊厳に根ざした介護を進めます。
1. 梁川ホームは、家族・地域社会との連携を密にし、あたたかい家庭的環境を築きます。

祝
開所記念
4/11

早いもので
今年17周年を迎えました



梁川総合支所長の八巻幸一様
始め、ご来賓の方々をお迎えして
開所17周年のお祝いをしました。

今回も梁川女声コーラス様の
美しい歌声をお聴きし、また、
ボランティアひろせ様の細やかな
気配りをいただいて開催できました。

ありがとうございました。

今年も恒例の寿司パーティーを開き、利用者の
皆様にはたくさん召し上がっていただきました。



佐藤新園長の挨拶
で始まりました

施設長退任並びに理事長就任のご挨拶



謹啓、陽春の候ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。さて、私こと

年間、公私にわたり格別のご指導ご支援を賜り大過なく任務を果たさせていただきましたこと心より厚く御礼申し上げます。

また、四月一日付をもって社会福祉法人信達福祉会理事長に就任いたしました。高齢者福祉、介護事業のより一層の充実が求められている時期にあつて、もとより微力ではございますが、社会福祉事業進展のため専心努力いたす所存でございますので、前任者同様格別のご支援ご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

まずは略儀ながら書中をもってお礼がた就任のご挨拶といたします。敬具

平成二十六年四月

社会福祉法人信達福祉会 理事長 岡崎 康之

就任のご挨拶



謹啓 陽春の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、私こと

まして、三月三十一日伊達市役所を退職し、四月一日付をもち梁川ホーム施設長に就任しました。

もとより浅学菲才でございますが、梁川ホームの運営理念を踏襲し、施設運営に全力を傾注して参る所存でありますので、前任者同様格別のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

まずは、略儀ながら書中をもって就任のご挨拶とさせていただきます。敬具

平成二十六年四月

社会福祉法人信達福祉会

総合老人福祉施設 梁川ホーム

常務理事兼施設長 佐藤 正紀

社会福祉法人 信達福祉会 役員改選のお知らせ

当法人役員等（理事・監事・評議員）は平成26年3月末日、2年間の任期満了により改選が行われ、次の方々が新役員として4月1日付けで委嘱され就任されました。また、谷口紀夫理事長退任を受けて、理事互選の結果、岡崎康之が理事長に就任致しました。（敬称略）

理事・監事

役職名	氏名	役職名等
理事長	岡崎 康之	前梁川ホーム施設長
理事	穴戸 興一	桑折町民生児童委員長
	梅津 義昭	伊達市社会福祉協議会会長
	穴戸 加代	国見町民生児童委員地区代表委員
	朝倉より子	伊達市保原方部民生委員協議会副会長
	齋藤 金男	川俣町民生児童委員協議会会長
	伊藤 重	福島市民生児童委員協議会副会長
	佐藤 正紀	梁川ホーム施設長
監事	佐藤健治郎	旧霊山町助役
	渡辺 好宏	元伊達市月舘総合支所長

評議員

氏名	役職名等
小林 香	福島市赤十字社長
仁志田昇司	伊達市赤十字社長
高橋 宣博	桑折町赤十字社長
太田 久雄	国見町赤十字社長
古川 道郎	川俣町赤十字社長
長尾 和榮	福島市民生委員会会長
吉田 帯春	福島市老人クラブ連合会会長代行
石幡 正則	桑折町社会福祉協議会事務局長
佐藤 豊治	国見町介護保険運営協議会委員長
吉田 明	旧伊達町社会福祉協議会事務局局長
今村 悦子	梁川町婦人会連絡協議会会長
菊池 兼夫	伊達市老人クラブ連合会副会長
旗野 実	伊達市保原方部民生委員協議会副会長
菅野 貞男	伊達市霊山方部民生委員協議会副会長
寺島クラコ	川俣町社会福祉協議会理事
堀川 哲男	公立藤田総合病院院長
吉田修次郎	社会福祉法人あぶくま福祉会理事長

特集40「人間尊重の 施設づくりに向けて」

梁川ホーム運営理念の具現化への第一歩

平成26年度の取り組みについて

「より良いサービスの提供は事業計画から」

介護サービスを提供する事業所では毎年度事業計画を策定して、その計画に基づいたサービスの提供を定めています。

梁川ホームでは、園長以下係長までが出席する事業方針検討会議で全体の年度目標を策定し、課長・係長が、その目標に沿った事業所や部署の事業計画を作成しました。

今号では梁川ホームにおける平成26年度事業計画の一部を紹介いたします。

全体目標は各事業所の取り組みによって達成される

まず、全体目標は複数年度にまたがる長期目標として、昨年度から、「その方の暮らしが施設や在宅のどこにあっても、安心してご利用いただけるサービスを提供するため、①機動性をもって応える、②職員の、専門職としての知識を生かしな

がらの多職種連携のもと、介護サービスを提供する。」としました。

特養においては、もう一度梁川ホーム開設当初の原点に戻ろうと当時の事業計画を読み直し、そこから新年度の事業計画を考えていきました。

そして、娯楽やご馳走、外出、行事は梁川ホームでの生活の彩りにはなるけれども、日常的なケアの充実なしにスペシャルなサービスをいくら積み重ねていっても、利用者様にハレの日を心から楽しんでもいただくことは出来ないのではないか？と、毎日の食事や排泄、入浴、健康管理、清潔、保清、ご家族との連携、情報の共有に丁寧に取り組んでいくことを計画立てました。

ショートステイにおいては、利用希望があった場合に、相談員、看護職員、管理栄養士、介護職員が互いに協力しあいながら、担当のケアマネ

ジャーやご家族とのやりとり、他の利用事業所からの情報の収集などを淀みなく進め、面接・入所のスムーズな流れを作り上げていくことを計画立てています。

ケアハウス広瀬では入居者様の心身の状態低下が進み、転倒による骨折や認知症状の出現など、介護の手を必要とする方が増えてきたため、今年度は、ケアハウスで生活しながら職員の介護を受けることの出来る、特定入居者生活介護施設指定申請に向けて勉強をしていくという計画です。

また、デイサービスでは今年度から機能訓練指導員を配置し、機能訓練指導員を中心として多職種協働で利用者様の個別機能訓練計画を作成、計画的な機能訓練を実施することになりました。

居宅介護支援事業所においては、職員が利用者様、ご家族様のニーズの的確な把握を行い、統合的なアセスメント力向上させて、利用者様、ご家族様のご満足いく居宅サービス利用につなげられるよう、内部において

ケース検討会を重ねていくことを計画しています。

地域包括支援センターにおいては、地域の皆様のもとに足を運んでお話しを聞かせていただく地域支援員を配置し、窓口となる支援員が地域の皆様からの介護保険についての疑問や質問、ご家族の介護に関わる相談などを専門職につなげていくことで、地域包括支援センターをより身近な相談相手として活用していただくよう考えております。

もう一つの事業計画

もう一つの事業計画として、利用者様により良いサービスを提供出来る、土台のしっかりした職員、ゆくゆくは施設を背負って立つ職員の育成もまた重要な計画と位置づけております。

人材育成が地域の皆様からの期待に応えられる施設づくりに繋がるものとして、新年度より法人人事考課制度の運用を開始、また施設全体で職員研修の体系整備を行ってまいります。

梁川ホーム

豆まきで
邪気払い

2月3日の節分には、6名の優しい男性職員が恐ろしい鬼に変身！めいめいが趣向を凝らし、赤青黄白黒

のいろんな鬼になり登場。あれあれ1人、ワンピースを着た鬼も登場です。利用者の皆様は鬼に豆をぶついたり、一緒に写真を撮ったりと楽しいひとときを過ごされました。特に男性利用者様は大



これはどう、ひいき目で見て、不気味かな！

喜び。

女性利用者様もこわごわ見ていた鬼が馴染みの職員だとわかると顔をほころばせ、楽しまれました。

良い気分転換になったのではないのでしょうか。

着飾って、雛祭り気分

3月の桃の節句、雛祭りの時期にはホームでもあちらこちらに、雛祭りの飾りつけをして季節感を盛り上げます。

3月10日に雛祭りの記念撮影会を行いました。屏風につるし雛をアクトセントに下げ、利用者様と職員がツーショットでお内裏様とお雛様に扮して撮ります。

ポーズに合わせ、見事おすまし顔でおさまっている方もいれば、カメラより職員に顔を向けて微笑まれている方、大笑いされている方々です。



ちょっと照れちゃう！
恥ずかし、楽し!!

映画鑑賞会

2月と3月にプロジェクトクターを使用して映画や漫談ライブのビデオ鑑賞をしました。

「愛染かつら」と、「綾小路きみまろライブ」を

それぞれ鑑賞しました。「愛染かつら」ではしっかりと引き込まれるように見ていた利用者様も、「綾小路きみまろライブ」では時折、拍手や笑い声がわきおこっていました。見終わってから「歌とかよりこういうの（『綾小路きみまろライブ』）もいい。またやってね」といった声もあがり、楽

鈴木キミイ様 102歳のお誕生日 おめでとうございます

4月1日で102歳の誕生日を迎えられた鈴木キミイ様に職員からプレゼントのケーキをお届けしました。

利用者様と職員とで、ともにキミイ様のお誕生日をお祝いしました。

特注の似顔絵入りのケーキをご覧になると「これ私の顔だね。」と緊張気味でしたが顔が少しほこ



ろび、とても良い笑顔になりました。103歳まで元気に過ごされることを祈りながら、皆でケーキをいただきました。



しんでいただけたかと思えます。

デイサービスセンター

新年にふさわしい尺八と箏の響き

デイサービスのフロアの隅々まで響き渡る二つの音色。演奏者は梁川町在中の今井様ご夫妻です。

演奏曲は新春にふさわしい「六段の調べ」「さくら」など。息がぴったりの演奏をしていただきました。

いくつもの時を超えて私たちの心に響きわたる美しい調べは、春の訪れを前に、一人ひとりの心に一足先に花を咲かせてくれました。



夫唱婦隨のこちよい音色を聴かせていただきました

踊り、華やかに披露

3月3日のひなまつりに健康づくりの楽しさ、大切さを伝えるため、梁川健康推進委員OB会の皆様がいらつしやいました。総勢51名により繰り広げられた迫力ある歌や踊り。



いつもパワー全開の踊りに元気をいただいています



五十沢小学校3、4年生と交流会



子どもの姿に癒されます。今年もありがとう！



小学生と押しくらしています。利用者の方の嬉しそうな顔がいいですね

3月5日、五十沢小学校の3、4年生が訪れ、あんぽ柿のダンスや歌を披露してくれました。また、お年寄りと子供達は一緒にあやとりをしたり、折り紙で鶴を折ったり、肩もみをしてもらったりと、笑い声があふ

れる楽しいひと時が流れました。子ども達のあんぽ柿ダンスを見ていると、五十沢の自慢のあんぽ柿が、全国の皆さんのもとへ届くといいなと思いました。

毎月恒例の デイサービスII型の 料理教室

旧正月に 伊達巻卵づくり

1月31日、旧正月を祝って伊達巻卵をつくりました。男性の方々も「俺に任せらんしょ」と、はりきってすりこぎ棒ではんぺんをつぶしました。卵に混ぜて焼くとふっくら

甘い香りにつつまれました。手作りの伊達巻卵はどこか懐かしく、やさしい味に仕上がりました。香り、味とも、とってもおいしかったです。



ちょっとアンタ、しっかり抑えて！

見て下さい、売り物と同じにできたでしょ！



デイサービス川柳「春」

泣いて笑って五七五

一年生 小さい背中に ランドセル

うぐいすの 鳴き声響く 山合いに

ふきのとう 待ってましたと顔をだす



新聞紙で作った花火をドガーンと打ち上げて、お開きに！



悪代官とその手下がやってきたところです

ケアハウス広瀬

12/25 クリスマス
パーティー

ケアハウスの一番のイベントはクリスマスです。今回は利用者の方にも参加していただき、いつもの水戸黄門様の劇で盛り上がっていただきました。



今年は厨房の床工事のため、いつものひな祭りの桜散し寿司ができませんでした。かわりにホットケーキを作って、昼食時に食べることにしました。

3/10 今年の
ひな祭はこれ

おめでたい南京玉すだれで 初春を迎えました ～ニコニコ喫茶の時間に～



毎月第4金曜日に、JAだてみらいのボランティアつくりの会の皆さんにお手伝いをいただき、喫茶を開いています。1月には、地元の橘敏昭様にご協力をいただき、新春にふさわしい南京玉すだれの披露もあり、喫茶を楽しんでいただきました。

4月17日に百歳の誕生日を迎えられたケアハウス利用者の後藤リン様は、毎日の体操を欠かさず続けており、大変お元気に百歳賀寿を迎えられました。

後藤リン様
百歳賀寿、おめでとうございます



皆といっしょに体操を頑張っています



気に過ごされることをお祈りしています。



昼食のあとの一休みです。いい感じでしょう！

両手に花ならぬ
団子？

参加者が少なくなってきましたが、秋の展示会に向けて、作品作りに励んでいます。



陶芸クラブ
頑張っています

伊達市梁川地域包括支援センター

平成12年度より介護保険制度がスタートしました。今回は介護保険制度とその手続きの流れについてお話ししたいと思います。

介護保険制度とは

住み慣れた地域で安心して暮らしを続けるために、介護を社会全体で支え、利用者自身が選択した総合的な介護サービスを安心して受けられる制度です。

サービスを受けられるのは

65歳以上の方で、寝たきりや認知症などで介護や支援を必要とする状態になったとき、介護サービスを受けることができます。

40歳から65歳未満の方でも、加齢に伴う疾病（法律で定められた疾病）によつて介護や支援が必要となったときには、介護サービスの対象となります。本人負担は原則として介護サービス費の1割です。

手続きの流れ

(1) 申請する

申請の窓口は伊達市総合支所、地域包括支援センター

〈申請に必要なもの〉

- ・申請書
- ・介護保険証
- ・40歳～64歳の方は健康保険の保険証

(2) 訪問調査

調査員が自宅などを訪問し、心身の状況について調査が行われます。

(3) 主治医意見書

本人の主治医に心身の状況についての意見

書を作成してもらいます。意見書は伊達市とかかりつけ医との間でやり取りします。

(4) 審査判定

一次判定
認定調査の結果と主治医意見書に基づくコンピュータ判定を行います。

・二次判定

一次判定のデータは、伊達市に設けられた介護認定審査会にかけられ、保険、医療、福祉の専門家などが一次判定、訪問調査の結果と主治医意見書を基に、どの程度の介護が必要かを全国一律の基準により審査します。

(5) 認定・結果通知

介護状態区分を認定し、認定通知書と被保険者証が送付されます。要介護によつて利用できるサービスが違います。

●要介護1～5

介護サービス
要支援1・2

介護予防サービス

●非該当（自立）
地域支援事業

次回は被保険者証が届いた後についてお話ししていきたいと思いますが、地域包括支援センターは総合相談窓口になりますので、お気軽に相談ください。

（電話 577-6111）

梁川ホーム指定
居宅介護支援事業所
では

要介護1以上の方のケアプランを作成いたします。お気軽にご相談ください。

また、こちらでも介護保険や福祉用具など、介護に関するご相談をお受けしています。

お気軽にご相談ください。

（電話 577-6111）



「地域支援講習会」
どこへでも参ります

どうぞお気軽にご相談ください。

伊達市梁川地域包括
支援センター

TEL 024 (577) 6111

臨時職員募集中

梁川ホームでは、左記の職員を募集しております。

- 1、看護師または保健師
常勤臨時 1名
- 2、介護支援専門員
常勤臨時 1名

・いずれも40歳～60歳くらいで運転免許のある方

- ・正職員登用制度あり（年齢制限あり）
- ・勤務は日勤のみ、土日祝日は休みです

（臨時職員の場合）

詳細につきましては、

梁川ホーム・穴戸（電話 577-6111）まで

お問い合わせください。

脱水症の危険性について パート1

脱水症や熱中症は暑い真夏に起きるといいうイメージがありますが、ピークは「春から夏にかけて」と「秋から冬にかけて」の2回あります。

これからピークをむかえて行く時期なので、今回は「脱水症とは?」「脱水症が起こりやすいのは?」という基本について触れさせていただきます。

「脱水症とは?」

単なる水分不足ではなく、体液が失われること、水分と電解質が失われる状態のことです。脱水症になり水分が失われると血圧が低下したり、集中力が低下したり、食欲不振を起こしたりします。

同時に電解質が失われると神経や筋肉に、悪影響が出て足がつったり痺れたり、脱力が起こったりします。

脱水症はある程度進行するまで、これといった症状がでにくい特徴があります。脱水症の一手手前で症状が出ていない段階(かくれ脱水)で対策を取らないと本格的な脱水症になり、一気

に命の危険をともしなう重篤な状態(熱中症)に進んでしまいます。

「脱水症が起こりやすいのは?」

炎天下の野外で激しい運動や労働をした時にだけ起こるものではありません。室内や夜間、運転中などにも起こりやすいので注意が必要です。

特にマンションのように気密性の高い集合住宅では風通しが悪くなり、汗が蒸発しにくくなり、体温が下がりにくい状態になります。

夜間もコンクリート製の住宅では日中の太陽によってコンクリートが熱を吸収しそれが夜になって徐々に内部に放熱されるため室温が下がりにくくなり、汗が蒸発しにくくなります。

運転中ではトイレに行く回数を減らすために水分を控えてしまうことや窓を閉めてエアコンをつけるために風通しが悪くなって汗が蒸発しにくいため体温が上がりがちになることが考えられます。

ボランティアの来園状況

(平成25年12月~平成26年3月)

▼今井仁様、節子様(梁川町)デイスサービスで尺八と箏の演奏▼五十沢小学校児童3、4年生様(梁川町)デイスサービスで歌・ダンス、お年寄りとの触れ合い▼伊達市梁川地区健康推進委員OB会様(梁川町)デイスサービスで雛祭り慰問。歌謡、舞踊▼橘敏昭様(梁川町)マジックショー

定期

▼JAふれあいグループつくし会様(梁川町)ボランティア喫茶▼梁理ホーム会様(梁川町)理髪▼丹野隆雄様(梁川町)ケアハウス陶芸教室指導▼伊達方部退職公務員連盟女性部様(梁川町)特養利用者の話し相手・壁面装飾▼三浦理容店様(梁川町)デイスサービス利用者の理髪▼梁川俳句会様(梁川町)毎月ケアハウスに俳句を掲示

▼椎名正枝様(梁川町)ケアハウスカラオケ指導

▼曳地信子様(梁川町)デイスサービスで利用者の話し相手▼耳話コミュニケーションシヨonz様(梁川町)特養利用者の話し相手

ご遺志・ご芳志・ご寄付 ご寄贈の状況

(平成25年12月~平成26年3月)

【ご遺志】

横山 充様

(故横山 秀樹様)

村井 毅様

(故村井 昭三様)

鳴海 文治様

(故鳴海 角二様)

佐久間富男様

(故佐久間チイノ様)

菊池 重厚様

(故菊池 嘉重様)

荒川 勇治様

(故荒川 代蔵様)

佐々木昭一様

(故佐々木初代様)

佐藤 武様

(故佐藤 一司様)

斎藤 宗重様

(故斎藤惣十郎様)

園部 義裕様

(故園部 祐蔵様)

菊池 市郎様

(故菊池テル子様)

小島美也子様

(故金子サチ子様)

佐々木さつ子様

(故菅野 キミ様)

【ご芳志・ご寄付・ご寄贈】

●JA伊達みらい梁川支店様(梁川町)梁川ふるさとの秋祭りJA祭チャリティ募金●匿名希望様:お年賀●寿連合クラブ様(梁川町)雑巾●梁川ライオンズクラブ様(梁川町)ポインセチア鉢植え●岡崎貞子様(梁川町)あずき●斎藤文夫様(梁川町)栄養補助食品●伴 邦夫様(梁川町)無添加石鹸●斎藤政男様(梁川町)ゆず●荒川勇治様(梁川町)紙オムツ他●新田の家様(梁川町)ポータブルトイレ●八巻キチ様(梁川町)ポータブルトイレ●志賀輝江様(梁川町)ティッシュボックス